

Sophia kai Ergon

北里学園

ソフィア カイ エルゴン

入学式号

172

2006 April



入学
おめでとう!!!

新入生の皆さんへ



「本物と出会いなさい、 本物と出会うためには学びなさい」

北里学園理事長・北里大学学長

柴 忠 義



新入生の皆さんへ入学おめでとうござ
います。北里大学の二員となった皆さんを
教職員一同大きな期待と喜びをもって歡
迎し、心からお祝い申し上げます。

「星の王子さま」という物語があります。

この中では本物を見失った愚かな大人た
ちが数多く登場します。例えばトルコ人の
天文学者が大発見をして学会で発表した
ところ、西洋人の学者たちは彼がトルコの
民族衣装を着ていたというだけで全く受
け入れなかったのに、その翌年今度は西洋
の服を着て同じ発表をしたら即座に認め
られるという話があります。偏見がいかに
物事の本物を見失わせるかという教訓で
すが、現実にも同じ境遇にあった人がいま
す。その一人がメンデルの法則で有名なメ
ンデルです。彼の偉大な発見は彼が科学者
でなく牧師だからというだけで長い間聞

に置かれました。また北里柴三郎博士も第
一回ノーベル賞候補になりながら当時の
時代背景から除外されています。物語の中
でキツネが王子に「本当に大切なものは目
に見えないんだ」と言う場面があります。
皆さんも本当に大切なものは何かをい
つも考え、本質的な理解に努められる人に
成長してください。

本学は昭和37年に北里研究所創立50周
年を記念して創設され、北里柴三郎博士を
学祖としています。北里博士の生涯は波乱
万丈でしたが、博士はどんな逆境にも強い
精神力と優れた能力を発揮されています。
本学では博士が発揮された精神から「開拓・
報恩・叡智と実践・不撓不屈」を抽出しスク
ールモットーとしています。開拓とは新た
な道を切り開く精神、報恩とは様々な恩義
に深く報いる精神、叡智と実践とは知識を

知識のまま留めずに実践する精神、不撓不
屈とはいかなる困難にも屈することなく
最後まで取り組む精神です。究極的には4
つの精神全てが「社会貢献」に向かいます。
どんなに知識豊富でもそれを不正に使え
ば社会に大きな損害を与えます。高い専門
性を追究する者には高い精神性が求めら
れます。本学では専門知識の習得のみなら
ず、それを扱う者の精神的支柱（バックボ
ーン）として北里精神の体得を目標として
います。折に触れて思い出し、心の支えと
してください。

大学で何を学ぶべきかについて少し述
べておきます。私は大学で学ぶべきテーマ
として「思考方式・学問手法・判断能力」・
「自己表現」・「人格形成」の五つを挙げます。
思考方式とは考え方です。考え方を誤ると
結果が出ません。それを正しく導く方法と

して学問手法を学び、しっかりとした価値基
準を持って判断能力を高めます。そうして
導き出した考えを人にきちんと伝えるた
めに自己表現の向上は欠かせません。そし
て全てのベースはやはり人格です。人々の
価値観は益々多様化しています。ひと昔前
は「大変な時代」でしたが今は「多様な時
代」です。何が正しいかは一概には言えま
せんが、いつの時代でも真理（本物）があり
ます。学問を通して真理（本物）を探究して
いく訓練は大変貴重な体験です。

劍豪宮本武蔵が学んだ教えに「小才は縁
に出会って縁に気づかず、中才は縁に気づ
いて縁を生かさず、大才は袖すり合った縁
をも生かす」という言葉があります。また
森信三という教育学者の言葉に「人間は一
生のうち逢うべき人には必ず逢える。しか
も一瞬早すぎず、一瞬遅すぎない時に」と
いうのがあります。北里博士の人生を辿れ
ば博士が一つ一つの出会いを大変大事に
され、それを糧に社会貢献を果たしたこと
が分かります。そうした博士の生き方は故
郷の熊本県小国町の研修施設でも「人と出
会いなさい、人と出会うためには勉強しな
さい」というコンセプトで継承されていま
す。私はこれを「本物と出会いなさい、本物
と出会うためには学びなさい」と言い換え
ます。本学には生命科学に関する本物が幾
つもあります。皆さんが数多くの出会いと
学びを通して本物（本質）に気づき、実り多
い大学生活となることを祈念し、歓迎の言
葉といたします。

新入生の皆様へ



「今あなたは、何のために、

そこに居るのか?」

北里大学PPA会長

澤野 修一



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。難関の入試を突破されての晴れの入学を、心よりお祝い申し上げます。

これから大学生としての生活を送るにあたり、大切なことは何かを考えてみました。私はひとつのヒントとして、あるエピソードをご紹介します。

皆さんご承知の大リーガー、イチロー選手は、大変含蓄のある言葉を述べることで知られています。現在ジャイアンツの小久保選手との間に、こんなやりとりがあったそうです。

小久保選手がまだバ・リーグ時代のことです。様々な記録を塗り替え、まさに絶頂にあった小久保選手は、少し天狗になって、後輩であるイチロー選手に話をする機会があり、「いろいろな記録を達成してし

まって、もう目標がなくなってきた。」と言いました。するとこんな答えが返ってきたそうです。「小久保さんは、記録のために野球をやっているんですか? 私は自分の野球技術がもっとも向上するという目標を持っているので、満足するということはありません。」小久保選手は、ガーンと頭を叩かれたようなショックを受け、以来、後輩であるイチロー選手のこの言葉を座右の銘にしたそうです。

その後、小久保選手は大きな怪我もありましたが、リハビリ等の努力を通してそれを克服し、移籍後のセ・リーグでも活躍し、さらに、自分自身の向上に努めています。たとえ後輩の言った言葉であっても、怒りもせず、素直な心で受け入れ、座右の銘にまでしてしまった小久保選手の考え方

もたいしたものですが、このエピソードには、もう一つ大切な事柄が含まれています。それは、「今あなたは、何のために、そこに居るのか?」ということであり、入学試験という一つの目標を達成してしま

って、少し気が緩み、毎日の生活に目標を見失いそうになったら、イチロー選手の言葉を、是非思い出し、自分にも置き換えてみたらどうでしょう。

あなたは、自分自身を磨き、向上させ、何かを身に付ける為に大学に入学したのではなかったのか?

学生時代は、友人を作り、交遊することも大切です。スポーツも良いし、旅も良い。しかし、そのみで、肝心のこの原点の学問を忘れた学生生活は、全く無味乾燥なもので、後悔することは間違いありません。

どうぞ、真面目さを失うことなく、初心を忘れることなく、学生時代を大いに充実したものとされるよう、心より祈っております。

北里大学PPAは、それを側面から支援する組織です。皆さんの教育環境がより充実したものとなり、不測の事態に何かをお手伝いすることが目的です。学園とも良くご相談しながら、活動をしています。

皆さんの洋々たる未来に、心からのエールを送ります。

獣医畜産学部



生物生産環境学科3年
齋藤 真幸

部活やサークルに入ることで、更に多くの人と関わることができ、人と人の関わりこそが、大学生活を

充実した日々を過ごすことができます。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学での学生生活は小、中、高校とは様々な面で大きく違うために、驚きや不安を感じる人も多いかと思いますが、それは誰もが思うことです。部活やサークルに入り、行事等に積極的に参加することにより不安はすぐに解消されるはずです。

充実した日々を

楽しんで、充実したものにするための鍵だと思えます。新しい大学生活の中でたくさん友達を作り、多くの先輩、一年後には後輩とも親しくなってください。多くの人との関わりを通じて、かけがえのないものを得る事が出来るはずです。是非大学生活を楽しく、充実したものにしてください。



執行委員会

薬学部



製薬学科4年
大畠 健二

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！ いよいよ4年間、もしくは6年間という長い学生生活のスタートですね。

皆さんより少しだけ先に入学した一人として、皆さんに伝えたいことがあります。是非、たくさんの人と話をしてください。同じクラスの人はもちろんですが、それだけではなく、他のクラスの友達や、部活仲間先輩達、そして先生方などたくさんの人と話をしてください。せっかくな

北里へようこそ！

合大学に入ったのですから、自分の専門分野だけではなく、幅広い人間関係を築いていってほしいと思います。大学生活は勉強内容も厳しくなり、大変なことも多いと思います。ですが、部活やバイトなど、自分次第でいろいろなことに挑戦できるはずですから、思いっきり楽しんでください！



平成17年ワングル春合宿



平成16年ワングル夏合宿

水産学部



水産生物科学科4年
千葉 忍

大学生には以前とは比べものにならないくらい自由が与えられます。しかし、自由には責任が付き物です。みなさんはこれから様々な選択・判断をしなければなりません。履修科目、部活動やサ

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。いきなりですが、後輩たちへ一つだけお願いがあります。卒業までに大学生としての心得を自分の言葉で、自信をもって語れるようになって下さい。では、助走をつけるためにまず私から一つお教えします。

目的意識はしっかりと

「クル、アルバイト先、長い付き合いをする友人、恋をする相手、研究室、就職先など。"What goes around, comes around."という英語のことわざがあるように、全ての行いは後に自分へ返ってきます。決して自由を履き違えてはいけません。私からの簡単なようで、難しい頼みごとをなんとなく意識することで大学生活を充実させることができます。北里大学の大学生活を悔いが残らぬよう、思いっきり楽しんで頑張ってください！



三陸の朝日



友人とシロザケ漁にて。
まさに三陸ならではの！

医学部



医学科6年
樋口明日樹

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。受験勉強から開放され、新しい生活に向けて期待に胸躍らせていることと思います。大学生生活は皆さんが想像している以上に楽しいことも、つらいことも、学ぶことも多い日々になると思います。そしてその日々を将来に向け、どう活かしてゆけるかは皆さん次第です。多くの人と語り、たくさん経験をして下さい。そして、何故自分が今北里大学にいるのかを忘れないで

入学時の思いを忘れずに

下さい。入学してきた時のその思いを忘れず新たな目標に向け前進して下さい。大学生活というこの貴重な時間が皆さんの未来への大きな架け橋となりますように。



医学部北里会サッカー部

理学部



化学科4年
古屋祐二郎

新入生のみなさん、北里大学へようこそ。長かった受験生活もようやく終わり、入学の喜びに胸を弾ませ、同時に春からの新しい生活に期待と不安でいっぱいだと思います。大学では多くの自由が許されます。高校の時のように厳しい規則はなく、先生方が何かを言ってくるわけでもありません。ですから、常に責任を持って行動をとらなくてはなりません。つまり、大学は高い学力を身につけると同時に、自身を自立させる場

充実した楽しい学生生活を！

あるのです。

自由な時間の中で部活、バイト、旅行、恋愛など、自分が熱中できることを一つでも見つけてください。そうすることで、より充実した楽しい大学生生活を送れることでしょう。



化学科キャンプ



ラグビーの試合後

看護学部



看護学科4年
甘利京子

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。在校生を代表して心から歓迎致します。4年間の大学生活は、新たな発見や挑戦の連続で、自分の目標に向かって一歩ずつ前進していることを実感する毎日です。その中でも、同じ目標を持った友人や先輩、先生方、患者様、医療スタッフの方々との出会いは、新しい多くのことを学ぶ機会となり、自分自身を見つめ直す機会にもなります。どうぞ一つ一つの出会い

一つ一つの出会いを大切に

いを大切にして下さい。人との関わりから学び、またそれを支えとして、楽しく充実した大学生活を送って欲しいと思います。皆様のご活躍を心よりお祈りしています。



実習を共に乗り越えてきた仲間たち

北里大学 保健衛生専門学院



看護科3年
宮崎 信洋

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。在学生を代表して心から
歓迎いたします。
これからの学生生活はまったく新し
く、新鮮なもので、大きな期待を感じて
いると思います。と同時に、看護学やそ
の他のまったく知らない分野に進むと
いうことで、大きな不安もあること
でしょう。楽しい学生生活だけでなく、テ
ストや実習などが忙しく、涙を流すこ
ともあるかもしれません。しかし先生
方をはじめ、先輩、そして皆さんの周り

「先生、先輩、友」と共に喜びを

にいる友達と困難を乗り越えていくこ
とで、それ以上の喜びを感じることが
できます。その体験は一生忘れず、大切
な思い出になっていくと思います。
皆さんが充実した毎日を過ごせるよ
うに、私達は力になりたいと思ってい
ます。また、皆さんが悔いのない学生生
活が送れることを願っています。共に、
いい思い出を作ってください。



先生を囲んで



河原でバーベキュー

医療衛生部



衛生技術学科産業衛生学専攻4年
河野 景太

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。在校生を代表して心
から歓迎いたします。
これから始まる学校生活に向けて、
皆さんは大いなる期待や数々の不安
を感じていると思います。
大学生活は今までとは違い、無限
の可能性を秘めていることでしょ
う。しかし、皆さんが過ごす学生生活は、
これからの自分の道を見定め、成長
させていく上で特に大切な時期だと
思います。充実した生活が送れるか

一歩前に踏み出す勇気を持って

どうかは皆さん自身の努力次第です。
これから出会う友人、先生方、先輩達
との関わりが自己を確立していくこ
とへの手がかりになるかと思いま
す。私達在校生も、皆さんの学生生活
が充実するよう力になりたいと願っ
ています。皆さんも一歩前に踏み出
す勇気を持って、これから充実した
学生生活を過ごせるよう頑張ってい
きましょう。



部活動 in 八丈島



部活動 in 大瀬崎

北里学園学生歌

(Maestoso 威容をもって)
力強く荘重に (♩ = 104)

長木大三 作詞
柏木俊夫 作曲

ま な び の み ち は な お と お く ひ か り か が よ い か
わ こ う ど の む な か お く わ し く ち か ら か つ く し か
せ に そ う と も よ す た ま ん こ の み ち を あ
あ え い ち め て る ゆ か 一 ン か な め ま な び の そ の は
あ あ ふ れ く り わ 一 ン き ゆ め ま な び の そ の は
ま ど か に て で ん と う の は な き き ほ こ る と り よ つ と わ ん こ
の お か に あ あ か が や け る わ が が く ふ

北里学園学生歌

長木大三 作詞

学びの道は 尚遠く
光耀い 薫風さぞう
友よ進まん この道を
あ、英知もて 行かん哉

若人のむれ 香しく
力をつくし 栄光担う
友よ謳わん このときを
あ、あふれ来る 若き夢

学びの園は 円かにて
伝統の葉 咲き誇る
友よ集わん この丘に
あ、輝やける わが学府

ソフィア カイ エルゴン
Sophia kai Ergon とは

わが北里大学のスクールモットーである
「叡智と実践」という意味のギリシャ語

- 発行：北里学園
- 編集：Sophia kai Ergon編集委員会
- 印刷：(株)教育広報社
- 表紙原案：佐藤三奈希(作業部会員 3PT)